TOSHIBA

Leading Innovation

製品カタログ

ナレッジマネジメント支援システム

KnowledgeMeister

知 識 は 、チ カ ラ 。

企業内に分散する情報、知識をチカラに。ビジ

企業の情報、知識を循環させ、さらに高度な知識資産を構築するKnowledgeMeister。

企業内にあふれるさまざまな情報、知識。しかし、それが個人や部署レベルに溜まっているだけでは、新しい価値の創造は望めません。情報、知識を一元化し企業の財産として共有・活用するのが、東芝のナレッジマネジメント支援システムKnowledgeMeister。知識の「蓄積」「共有」「創造」というナレッジマネジメントの実践のステップをトータルに支援するKnowledgeMeisterは、企業内に情報、知識資産のサイクルを実現し、知的業務の効率化、新しい価値の創造、コラボレーションの活性化を実現します。

業務に応じて組み合せ可能な5つの製品ラインアップ。お客様のニーズに的確に応える サービスをワンストップで提供。

企業ごとに異なるナレッジマネジメントのスタイル。システム構築に際しては、そのスタイルにきめ細かく応える柔軟性が求められます。東芝ではこのニーズに対応するために、組み合わせ自在な5つの製品ラインアップを提供。経験と実績に基づく東芝のナレッジサービスにより、お客様のニーズに応じた的確なナレッジマネジメントシステムを構築します。

ナレッジマイスター KnowledgeMeister ラインアップ

情報収集
社内外の情報、知識を
フォーマットを意識せずに収集し、
知識データベースに登録します。

知識共有
直感的に使える自然言語検索機能と
自動分類機能による情報の整理で、
知識の共有を支援します。

知識分析
傾向分析と要因分析で
価値ある情報を発掘。ビジネスの
迅速かつ的確な意思決定を支援します。

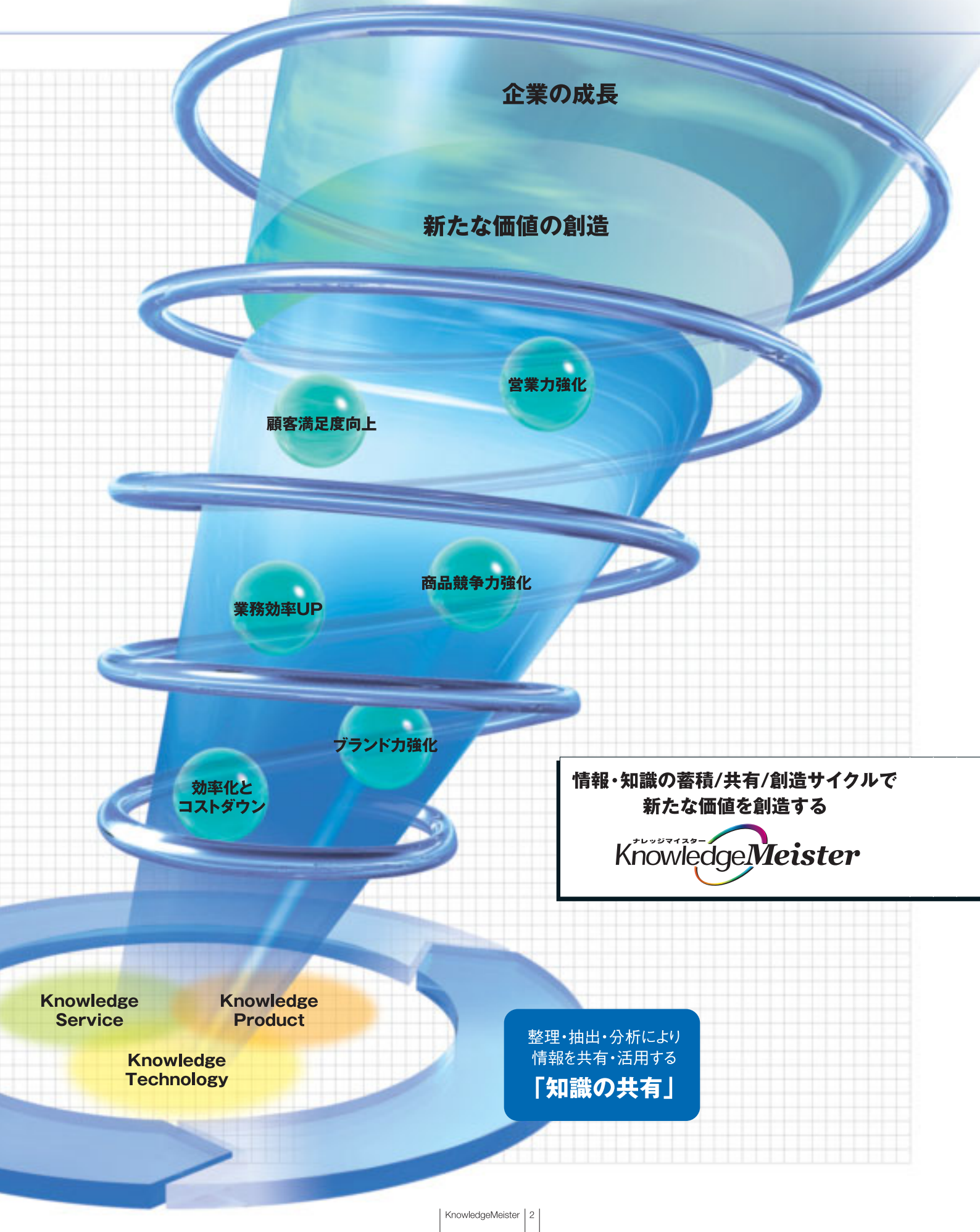
知識蓄積
溜めることを意識させずに知識を蓄積。
コミュニティ機能でコミュニケーションの
活性化と知識の共有を支援します。

文書管理
紙文書と電子文書をまとめて管理。
高度な管理能力で、
情報共有を強力に支援します。

共有した知識を組み合わせ、
より新しい価値を創造する
「知識の創造」

さまざまな情報、
知識を収集・蓄積する
「知識の蓄積」

ネスの成長を加速するKnowledgeMeister。



情報・知識の蓄積/共有/創造サイクルで
新たな価値を創造する

ナレッジマイスター
KnowledgeMeister

整理・抽出・分析により
情報を共有・活用する
「知識の共有」

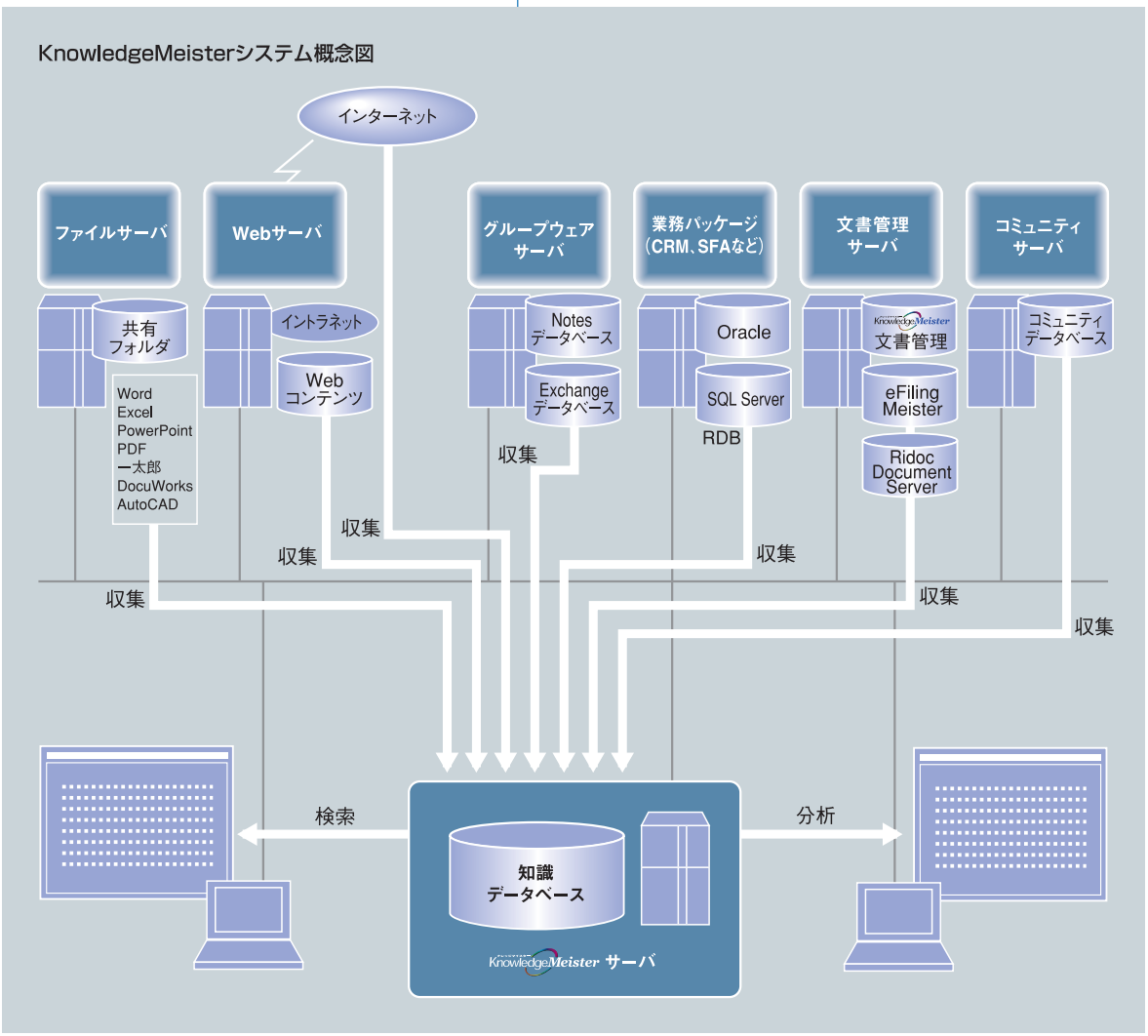
さまざまな形式の情報を効率よく収集。知識データベースに登録する「KnowledgeMeister情報収集」。

KnowledgeMeister情報収集は、企業内にある
さまざまな形式の情報を一括して知識データベースに登録。
スケジュール設定にて差分収集を行えますので
効率よい収集が可能です。

企業内に分散する情報を
フォーマットを意識することなく収集可能。

企業内のファイルサーバ、Webサーバ、グループウェア、業務パッケージのRDBなどから、既存システムに影響を与えず、さまざまな形式の情報を収集。テキスト情報や日付、作成者、ファイルのパスといった属性情報を抽出して効率よく知識データベースに登録。収集された情報は、「KnowledgeMeister知識共有」や「KnowledgeMeister知識分析」で活用できます。

KnowledgeMeisterシステム概念図



情報収集

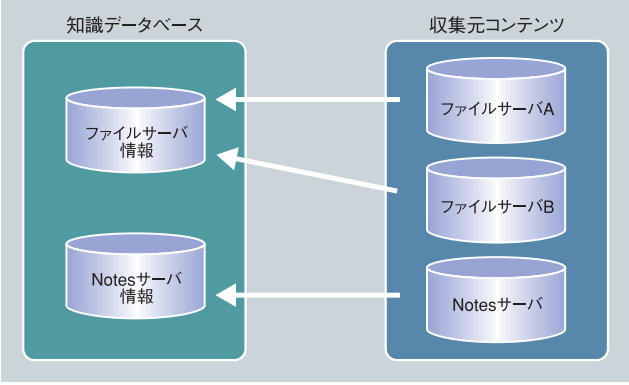
KnowledgeMeister

スケジュール設定により、業務の都合に合わせて情報を自動収集。

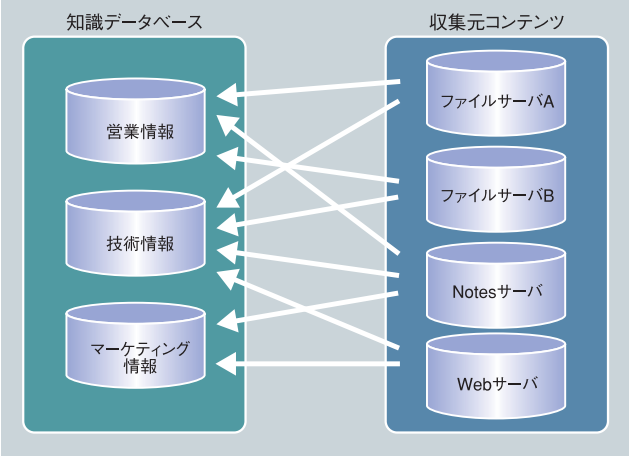
スケジュールを設定すれば、操作に手間をかけることなく情報を定期的に自動収集。追加・更新・削除されたファイルを差分収集するため、効率よい収集が可能です。

活用目的に応じた知識データベースの構築が可能。

複数の収集元から1つの知識データベースへ、1つの収集元から複数の知識データベースへなど、多彩な組み合わせができるため、収集元の管理体系に合わせたデータ種別型の収集や目的別の収集など、活用目的に応じた知識データベースの構築が可能です。



データ種別型収集



目的別収集

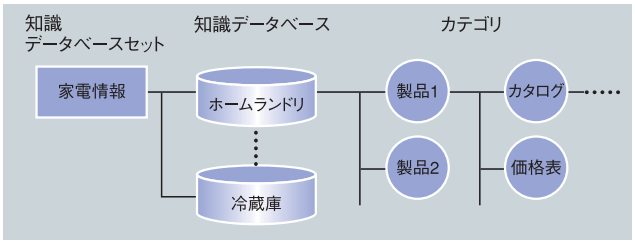
目的に応じて、さまざまな分類体系を構築可能。

KnowledgeMeisterでは、知識データベースセット、知識データベース、カテゴリの3つの管理体系を利用して、目的に応じたシステム構築が可能です。

●知識データベースセット:
複数の知識データベースを集めたものです。収集の設定は、知識データベース単位に行います。目的に応じた知識データベースセットを作成すれば、検索時に複数の知識データベースを毎回選択するという手間が省けます。

●知識データベース:
KnowledgeMeisterの基本となるデータベースです。収集の設定は、知識データベース単位に行います。

●カテゴリ:
知識データベースの内容を予め作成した分類条件（キーワードなど）により分類したものです。収集されたファイルは自動的に分類されます。



多彩なファイルフォーマットに対応。

KnowledgeMeisterは、以下のさまざまなファイルフォーマットに対応しています。

- Microsoft®Word
- Microsoft®Excel
- Microsoft®PowerPoint
- 一太郎
- PDF
- CSV
- HTML
- DocuWorks
- AutoCADファイル
- テキストファイル
- 画像ファイル（ファイル名のみ抽出）

大規模なデータにも対応。

1つの知識データベースには100万件まで登録可能。また、知識データベースも1サーバあたり400個まで作成できるので、大規模なデータにも対応できます。

多彩な検索方法を提供。
目的の情報を速やかに導きだす
「KnowledgeMeister知識共有」。

KnowledgeMeister知識共有は、高度な日本語処理技術による
自然言語検索やナビゲーション型の文書アクセスで
必要な情報への簡単かつ効率的なアクセスを実現。
スピーディに欲しい情報を探し、質の高い業務活動を支援します。

誰でも簡単に、思い浮かべたフレーズのままで検索できる自然言語検索。

思い浮かんだフレーズを、そのまま質問文として使用できる自然言語検索。「いつ?」「だれ?」「どれくらい?」といった日付や人の概念、数などを解釈し、質問に沿った検索ができるので特別な検索ノウハウは不要。簡単に目的の情報を抽出できます。

全文検索による漏れのない検索も可能。

製品名や製品番号などの文字列をキーワードとして検索できます。完全一致検索なので漏れなく情報を抽出できます。自然言語検索との組み合せも可能です。

関連性の高い文書を抽出する関連検索。

関連検索は、検索した結果の文書をキーに関連性の高い文書を抽出。類似する文書を検索できます。

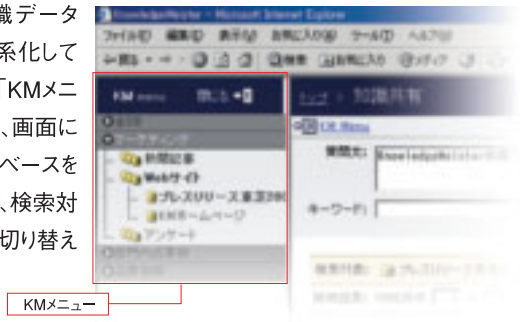
検索結果一覧表示

候補文表示

コンテンツ表示

知識を体系化し、さまざまな知識データベースへ簡単にアクセスできるKMメニュー。

複数の知識データベースを体系化して整理できる「KMメニュー」により、画面に知識データベースを一覧表示し、検索対象を簡単に切り替えられます。

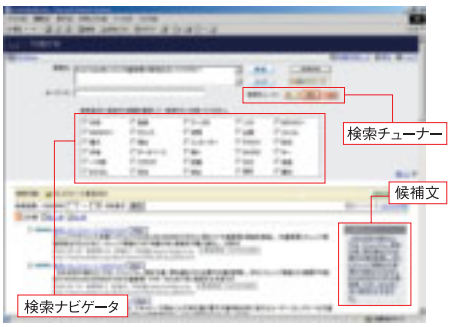


さまざまな検索支援機能により、スムーズな知識アクセスが可能。

●「候補文」：
質問文に近いと思われる文の候補が得られた場合に、これを提示します。

●「検索ナビゲータ」：
質問文と検索結果から関連キーワードが表示されます。そのキーワードを追加していくことで目的の情報に辿りつけます。

●「検索チューナ」：
質問文に含まれる単語の関連語展開の度合いを広く、狭く調節し、検索できます。



目的の知識に迅速にアクセスできる、カテゴリごとの自動分類。

知識データベースに登録した情報は、設定された分類条件によってカテゴリごとに自動分類することが可能。分類整理されたカテゴリをたどって必要な情報にすばやくアクセスできます。新たに登録された文書は分類条件に応じて自動的に分類されるので、情報整理の手間も大きく削減。1つの文書を関連する複数のカテゴリに分類することもできます。

高い検索精度を実現する辞書ツール。

同義語やお客様固有の言い回しを辞書に登録すれば、検索の精度、効率がさらに向上。辞書ツールは、Web画面から単語を確認しながら行う方法と、CSV形式で作成し、一括して登録する方法があります。

収集した知識の公開／非公開が自由に設定できるアクセス制御。

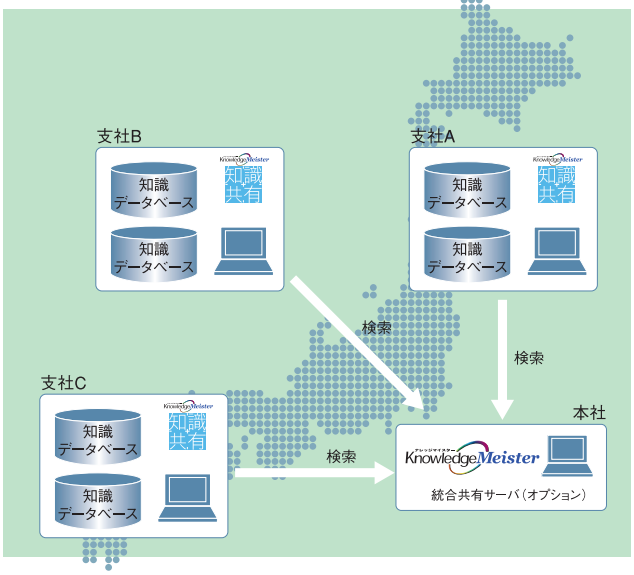
KnowledgeMeisterは、知識の公開を目的としたパブリックモードと、セキュリティを重視したセキュアモードを実現。セキュアモードでは、必要に応じてさまざまなアクセス制御が可能です。

■セキュアモード

・ユーザ認証（ログイン機能）を提供。ユーザ認証はLDAPと連携することもできます。
・コンテンツへのアクセスは、知識データベース単位、コンテンツ単位（Notes収集、ファイル収集）のアクセス制御が可能。アクセス権のない情報は検索結果として表示されません。

複数の知識共有サーバを束ね、大規模ナレッジシステムを実現する「統合共有サーバ」。

「統合共有サーバ」により、KnowledgeMeister知識共有サーバを複数使用した検索システムを構築できます。これにより複数部門に分散した知識共有サーバを横断して検索することが可能。大規模なデータに対する知識共有ソリューションの構築が可能になりました。



“お客様の声”を分析し価値ある情報を抽出、迅速かつ的確な意思決定をサポートする「KnowledgeMeister知識分析」。

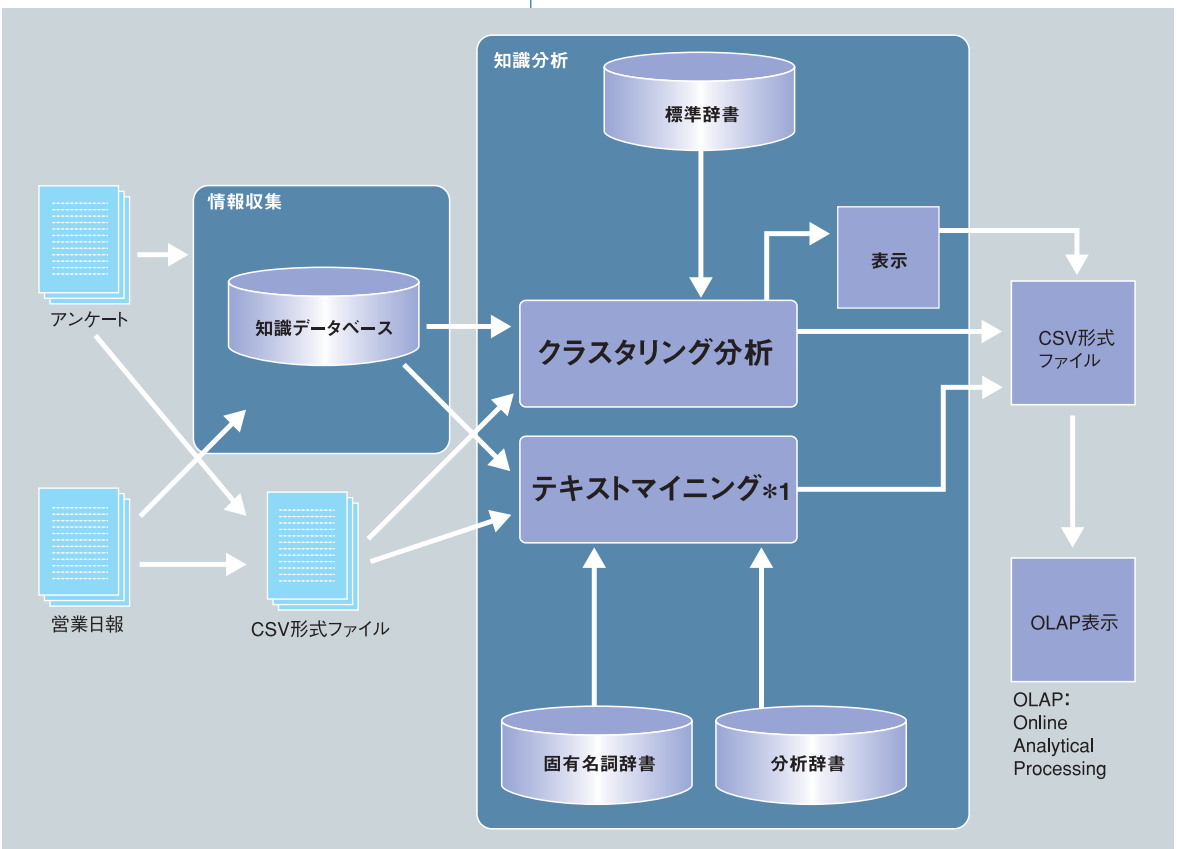
”お客様の声”などのテキスト情報の分析作業を自動化し、短時間で傾向や要因を抽出できます。
問題や課題をいち早くキャッチし、迅速な意思決定を支援します。
「クラスタリング分析（傾向分析）」、「テキストマイニング（要因分析）」の
2つの分析機能を提供しています。

分析対象文書の傾向を把握する クラスタリング分析。

クラスタリング分析は、文書に含まれるキーワードの出現頻度と関連度からクラスタを生成し、階層構造で集計して表示する分析方法です。これにより、分析対象文書の傾向を把握することができます。分析結果は、CSV形式で出力することもできます。

分析対象文書から要因を抽出する テキストマイニング。

テキストマイニングは、「抽出したい概念」を表現した分析辞書により、お客様のニーズにあった内容を抽出します。分析結果はCSV形式で出力できますのでExcelや市販のOLAPツールと連携して属性情報と組合せたクロス集計や、ドリルダウン表示が可能です。

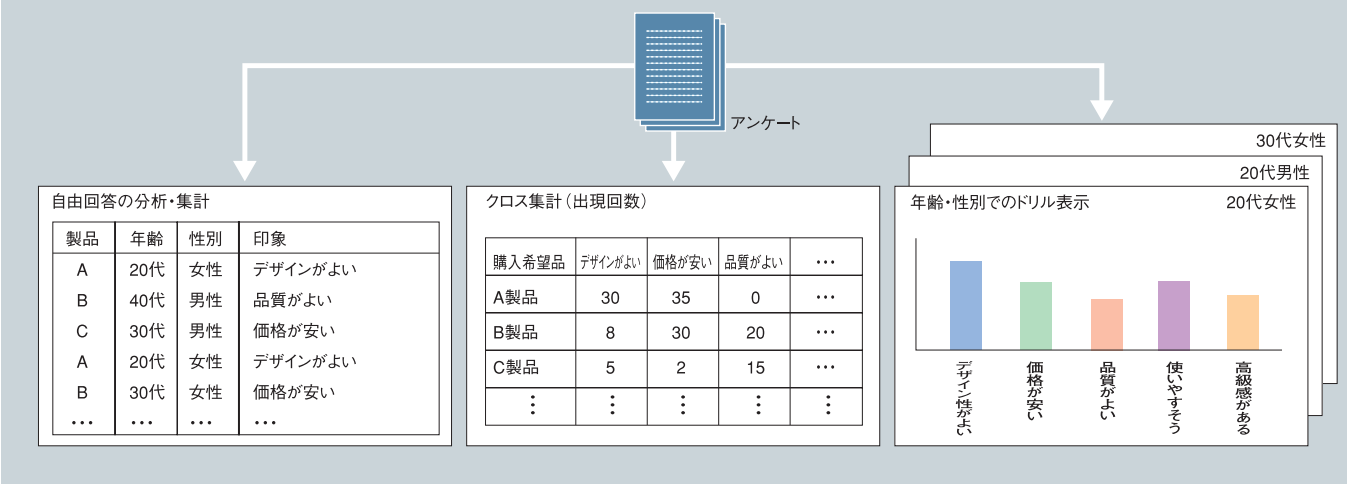


*1 テキストマイニングでは、お客様の業務ごとのコンサルテーション、固有名詞や分析辞書の作成を別途サポートサービスで提供いたします。

■テキストマイニング事例

アンケート分析例

製品アンケートの自由記述欄を分析することで、その製品の長所や短所、製品に対するイメージなどといったお客様の生の声を抽出できます。これにより対象商品の特徴を把握することが可能です。また、年齢、性別、職業などといった属性情報と組み合わせれば、属性ごとの傾向を把握でき、様々な角度から市場ニーズをつかむことができます。

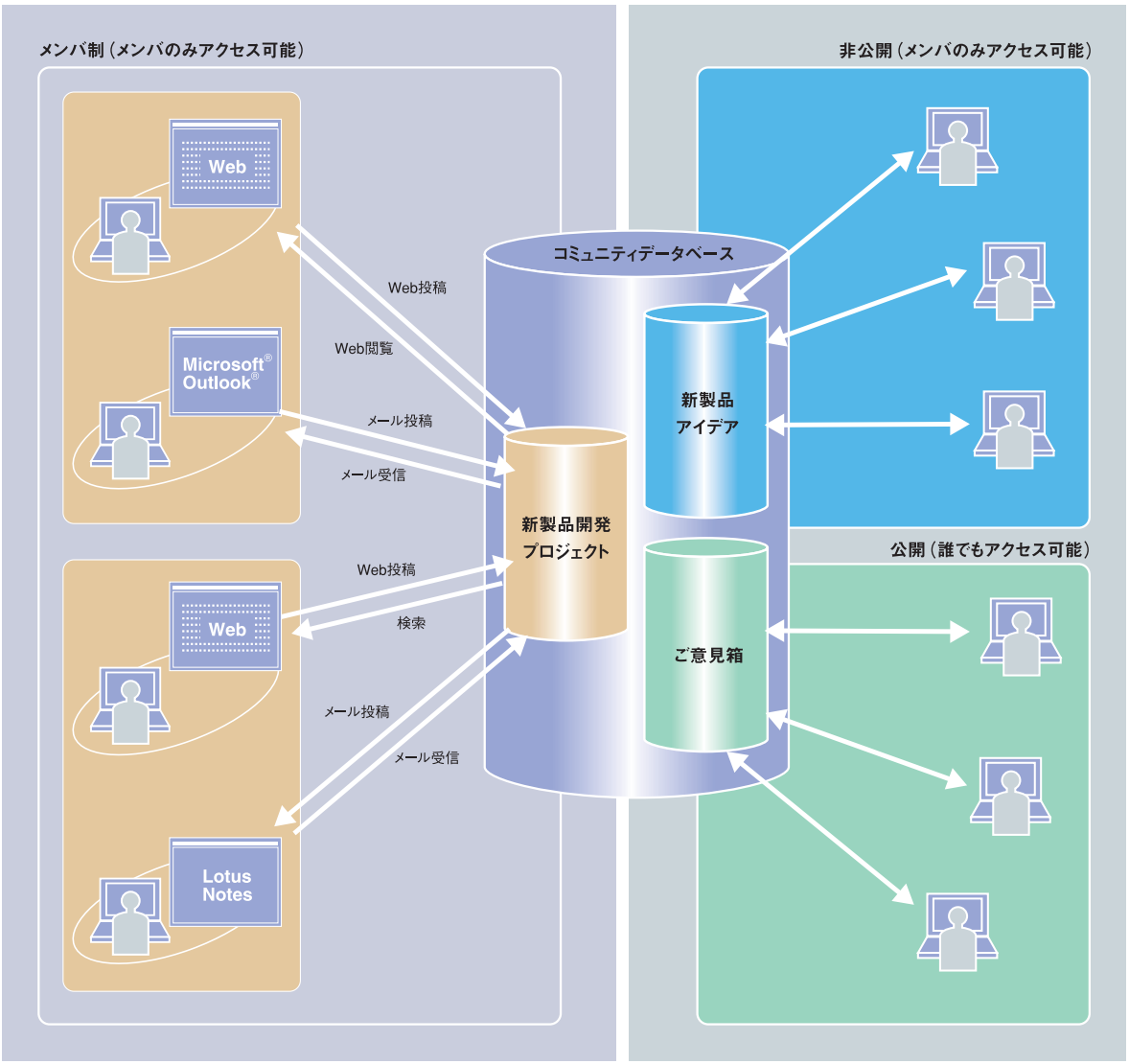


営業日報分析例

営業日報の内容を分析し、営業の成功事例、失敗事例やその要因などを抽出することが可能です。また、顧客の年収や過去の購入実績などといった属性情報と組み合わせることで、それぞれの属性に対する成功要因/失敗要因を抽出することができます。分析した情報を営業担当間で共有することにより、営業活動を効率化します。

「電子メール」と「Web掲示板」を融合し、コミュニケーションの中の隠れた知識を蓄積する「KnowledgeMeister知識蓄積」。

KnowledgeMeister知識蓄積は、共通のテーマについて意見交換するコミュニケーションの「場」（コミュニティ）を提供し、メールやWebブラウザという普段使い慣れているインターフェースでコミュニケーションの中の知識を蓄積・共有できます。メールや掲示板に含まれる新鮮で価値ある知識を活用しながら部門を越えたコラボレーションを支援します。



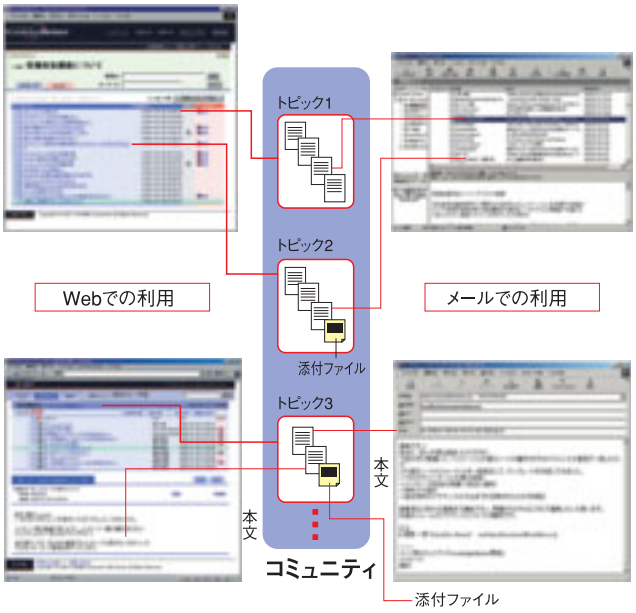
知識蓄積

KnowledgeMeister

メール、Webから知識資産を構築するさまざまな機能。

■メッセージ蓄積機能

Web掲示板からメッセージの投稿・閲覧、メールツールからメッセージの投稿・購読が可能です。メッセージや添付ファイルはコミュニティに共有資産として蓄積されます。



■「まとめ」作成支援機能

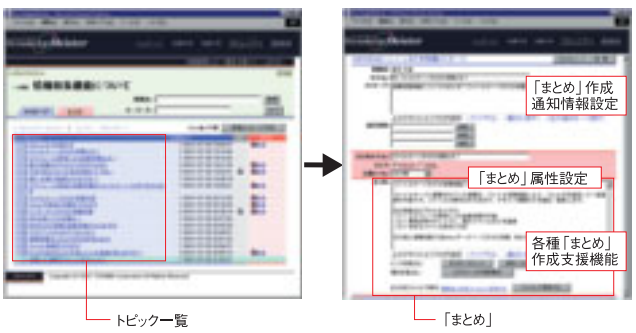
蓄積したメッセージを要約して、まとめを蓄積できます。

■検索機能

蓄積されたメッセージとまとめは、自然言語検索*と全文検索が可能。メッセージに添付されたファイルも検索対象になります。

◆コミュニティ選択後のトピック一覧

◆トピックのまとめ作成ツール



*自然言語検索を行うにはKnowledgeMeister知識共有が必要です。

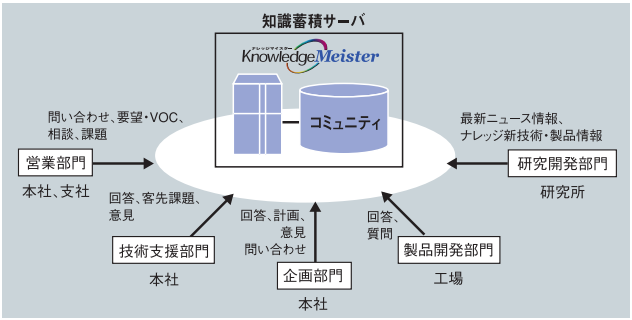
組織横断利用例

営業部門、技術支援部門、研究開発部門などを横断したコミュニティを作成し、お客様の声、技術動向など製品に関する情報共有と意見交換を実現します。

●部門をまたがっての情報の送受信を可能にして、部門間の情報共有を実現。

●メールで利用することにより、コミュニケーションの活性化も実現。

●メール交換の過程で発生したデータも蓄積・検索可能。



お客様メール対応利用事例

お客様との窓口、対応業務に利用できます。

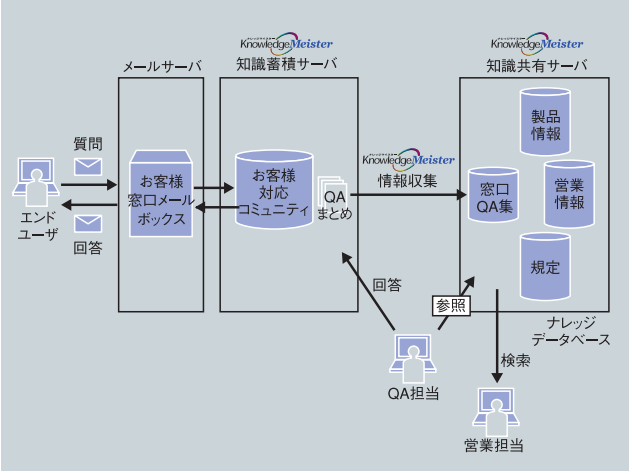
●お客様との大切なやり取りであるメール情報を蓄積。

●複数の担当者で対応することにより、よりスムーズな対応が可能に。

●対応履歴の共有により、迅速かつ均質な回答が可能。

●QA集の公開による問合せ回数の軽減。

●複雑な対応履歴も「まとめ」を作成することで情報の整理が容易に。



紙文書、電子文書を一元管理。
Webブラウザベースでドキュメント管理を強力に支援する「KnowledgeMeister文書管理」。

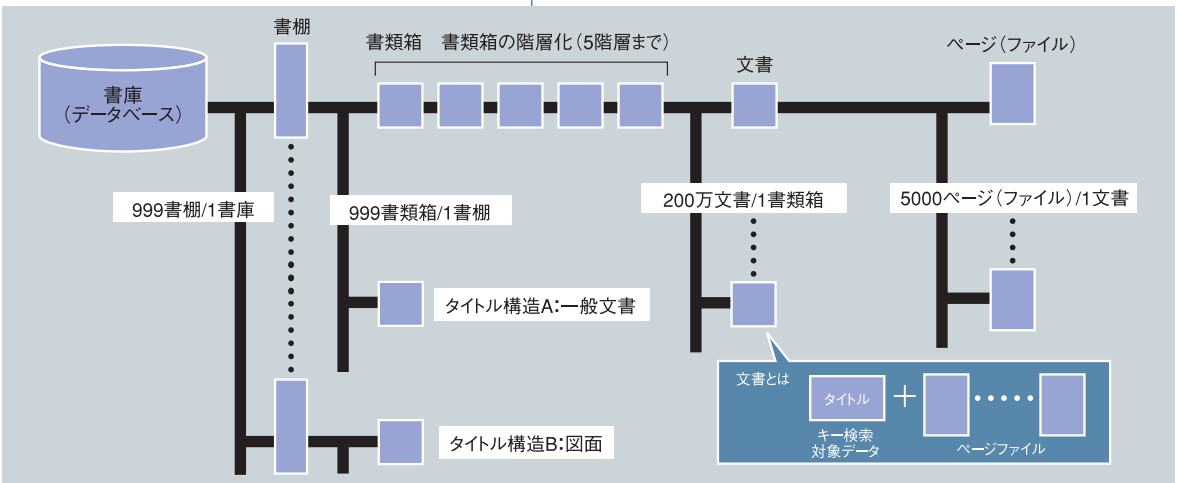
KnowledgeMeister文書管理は、企業活動で発生する様々な文書の安全な管理・保管を実現。
文書管理ツールとしての単体利用はもちろん、情報収集・知識共有との連携により、管理体系を意識しないで情報を活用することができます。
全社での利用を目的とした大規模なシステム構築も可能です。

文書管理から ナレッジシステムへ展開。

KnowledgeMeister文書管理は、文書の体系的な管理を実現。適切なタイトル（属性）をつけて文書登録することで、必要な文書をすばやく検索できます。
タイトル（属性）がわからない文書も、全文検索や自然言語検索*1などの検索が利用できます。
KnowledgeMeister情報収集/知識共有との連携により、カテゴリ分類機能を利用し、文書管理体系とは異なった観点での文書の整理が可能になります。

情報のセキュリティ管理。

- ●書棚、書類箱、文書に対して、グループ、ユーザ別にアクセス権設定が可能。
- ●操作履歴（アクセスログ）を採取することにより、利用状況の把握が可能。
- ●原本性保証機能（暗号化、改ざん検出）で、文書の安全性、信頼性を確保。



各書類箱にはあらかじめ「タイトル構造」を割り当てます。同じタイトル構造で定義した書類箱は、書類箱をまたがって串刺し検索できます。

99キー/1タイトルまで
・文字型
・数値型
・別名型
・日付型

タイトル構造A:一般文書

キー名	内容
タイトル	（文字型）
書類種別	（別名型）
作成者	（文字型）
保存年限	（数値型）
※作成日	システムで管理されます。
※更新日	

▼別名表 書類種別

No.	内容
1	提案書
2	見積り書
3	稟議書
4	予算書
999	その他

999別名表/1書庫
999別名内容/1別名表

タイトル構造B:図面

キー名	内容
図面番号	（文字型）
作成者	（文字型）
・	
・	

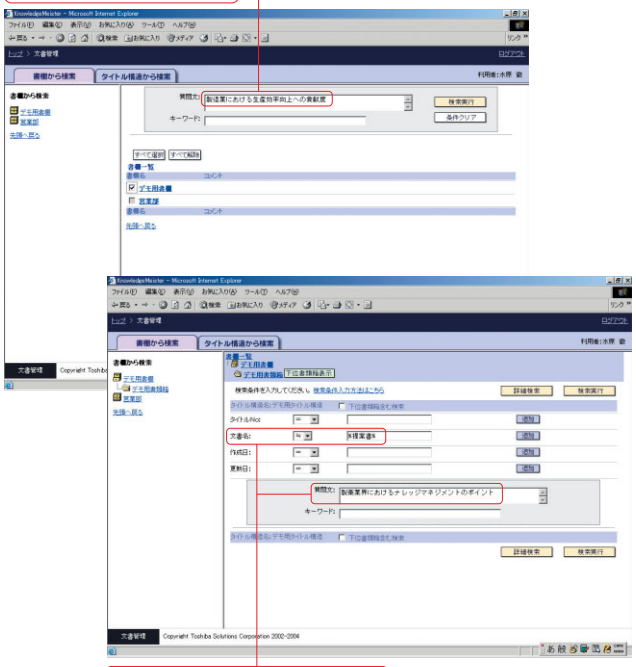
紙文書、電子文書を問わない登録機能。

- ●スキャナ登録ツールにより、紙文書をスキャナから登録可能。
- ●Microsoft® Office文書（Word、Excel®、PowerPoint®）、一太郎、PDFファイル、DocuWorks文書など、さまざまな電子文書も登録可能。
- ●同一文書内に異なる形式のファイルを混在させることも可能。
- ●一括登録ツールにより文書の一括登録も可能。
- ●Microsoft® Office文書（Word、Excel®、PowerPoint®）、一太郎などの電子文書をPDF変換して登録可能*2。

大量の文書から目的とする文書を簡単に取り出せる柔軟な検索機能。

- ●最大99項目のキーを組み合わせたタイトル検索は、前方/中間/後方一致などのあいまい検索も可能（属性検索）。
- ●1つの文書に複数のタイトルをつけることができ、複数のタイトルから検索することが可能。
- ●全文検索や自然言語検索*1のサポートにより、これらを組み合わせて検索することも可能。

書棚内の全文/自然言語検索例



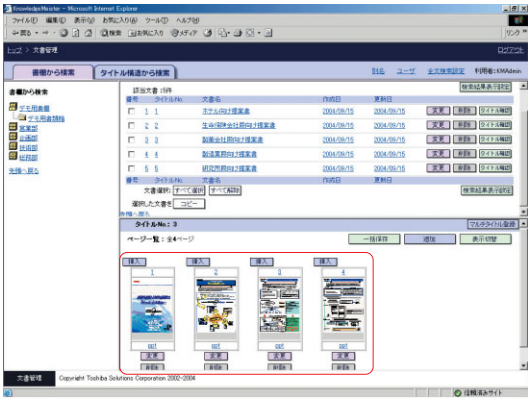
書類内の属性＋全文/自然言語検索例

いっそうの使いやすさを実現した保管/管理機能。

- ●「書棚」-「書類箱」-「文書」のツリー表示で管理体系が一目瞭然。「書類箱」は、5階層までの階層化も可能。
- ●ページの追加/挿入/差換えも容易。
- ●文書、ページ単位に最大99版までの差換え履歴を管理。
- ●チェックイン・チェックアウト機能により、文書の編集をする際、他のユーザとの同時編集を禁止。

ページの内容がひと目でわかるサムネイル表示。

イメージ、Microsoft® Office文書（Word、Excel®、PowerPoint®）、のサムネイル表示が可能*3です。



さまざまな業種、業務にフィットする自由なカスタマイズ。

ファイル自動一括登録ツールは、既存の業務システム（ワークフローシステム）にて作成された付加情報から、予め設定されたルールに従って振り分けた書棚、書類箱への登録が可能です。
また、KnowledgeMeister開発キットにより提供されるJavaAPIを利用することで、既存システムへ文書管理機能を組み込むなど、業種、業務に合わせたシステムの構築が可能です。

*1 自然言語検索を行うにはKnowledgeMeister知識共有が必要です。
*2 Adobe® Acrobat® DistillerServer6.0または、Antenna House PDF Tool V3、Antenna House PDF Driver API V5/V6およびMicrosoft® Office2003/2010/2013、一太郎2004が必要です。
*3 Microsoft® Office2003/2010/2013のいずれかが必要です。

事例　さまざまな部門の業務に対応。お客様が抱える課題を

営業部門

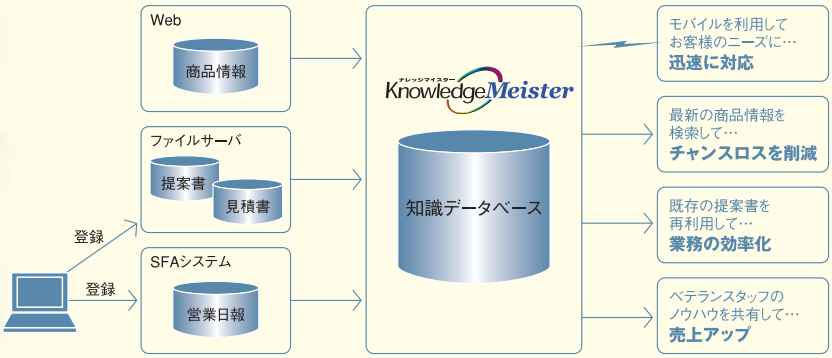
情報収集＋知識共有

さまざまな営業情報を共有化。新人もベテランスタッフのノウハウを容易に取得し、営業活動の質を向上。

営業部門では、新人にも深い商品知識や高い顧客対応力が求められます。KnowledgeMeisterなら、スタッフ全員の日報や過去の類似した提案書などを共有し、必要な時に即座に検索、再利用することで、ベテランスタッフのノウハウを共有しながら提案書作成や戦略立案などの業務効率もアップできます。

Before
- ●他のスタッフの日報、活動状況が把握できない。
- ●同じ主旨の提案書を再利用できない。
- ●ベテランスタッフの成功事例が知りたい。
- ●同じ失敗が多く発生する。

After
- ●SFA（営業支援システム）の情報を共有。
- ●類似の提案書を即座に検索、再利用。
- ●成功事例を共有して売上アップ。
- ●ベテランスタッフのノウハウを全員で活用。



顧客サポート部門

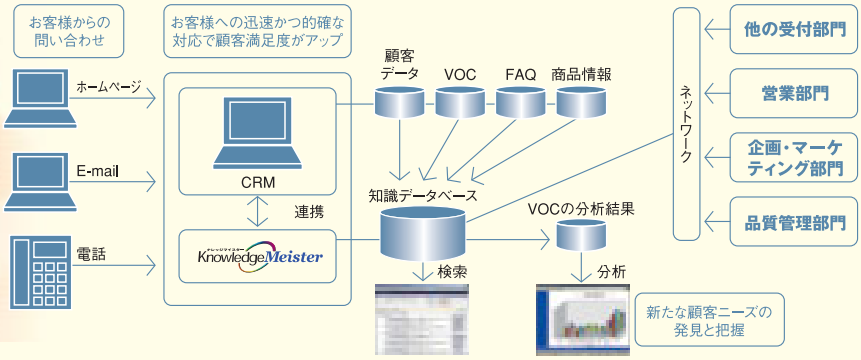
情報収集＋知識共有＋知識分析

既存のCRMシステムと連携。迅速かつ正確な顧客サポートと応答支援の質の向上により顧客満足度の向上。

顧客サポート部門では、オペレータ全員にすばやい応答力が求められます。KnowledgeMeisterなら、既存のCRMシステムと連携してオペレータ全員が同じ応答ノウハウを得ることが可能。さらに、お客様の声を分析することでニーズを迅速に反映したマーケティングを展開できます。

Before
- ●過去の問い合わせ情報（FAQ）が共有できていない。
- ●適切な回答例が即座に見つからない。
- ●オペレータによってスキルに差があり過ぎる。
- ●お客様の声（VOC）を分析できない。

After
- ●知識データベースで過去の問い合わせ情報を共有。
- ●自然言語検索で適切な回答例を即座に発見。
- ●同じデータベースの共有でスキル差を解消。
- ●分析機能でニーズをスピーディーに反映。



※VOC:Voice of Customer

解決する「KnowledgeMeister」。

マーケティング・企画・戦略部門

情報収集＋知識分析

テキストマイニング機能により、市場ニーズに応える迅速な意思決定を実現。

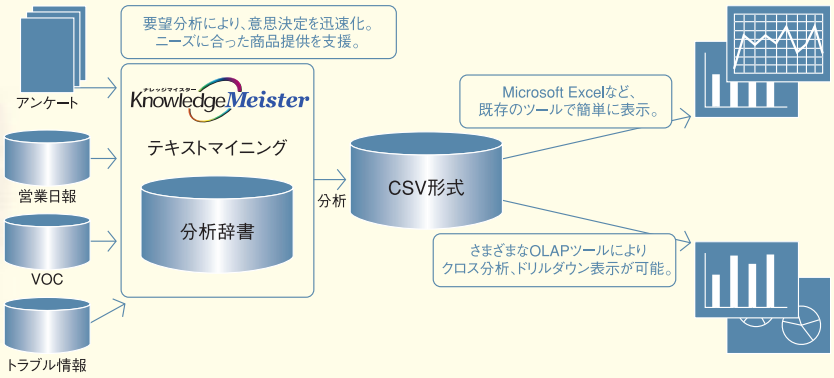
マーケティング・企画・戦略部門で求められるのは、ニーズのすばやい分析力。KnowledgeMeisterなら各セクションから集められた情報をテキストマイニングにより迅速に分析、数値化。問題の発見、意志決定の迅速化を可能にして、市場ニーズに合致した製品のいち早いリリースを支援します。

Before

- アンケートやVOCの分析に時間がかかる。
- 要望を新商品に活かすためのデータがつかめない。
- 問題発見、意思決定が遅く、市場ニーズに応える製品やサービスを迅速にリリースできない。

After

- テキスト情報を短時間で分析。
- 要望や意見を知りたい内容ごとに分析。
- すばやい問題発見、意思決定で、ニーズに合った製品やサービスをタイムリーにリリース。



設計・開発・品質管理部門

情報収集＋知識共有＋知識蓄積

部門を越えたコミュニケーションにより設計・開発の効率化や品質向上も可能。

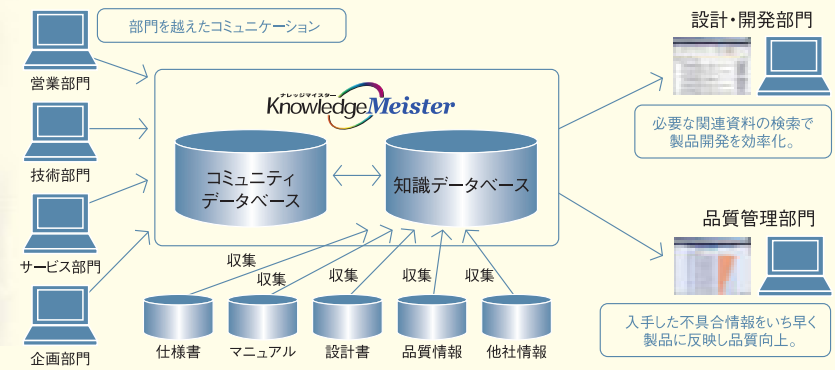
品質向上と維持を担う設計・開発、品質管理部門では、設計スタッフのノウハウの一元化と不具合の迅速な解決が必要です。KnowledgeMeisterなら、設計ノウハウを共有しながら、営業部門などから上がってくるVOCや不具合情報をコミュニティ内で共有し、すみやかに製品に反映させることが可能。このサイクルを繰り返すことで、製品の品質向上や担当者のスキルアップを実現します。

Before

- 欲しい情報がなかなか探せない。
- 設計スタッフそれぞれの設計知識を共有できない。
- 不具合情報を迅速に製品に反映できない。
- 部門全体のスキルアップを図りたい。

After

- コミュニティツールによりVOC、不具合情報を共有。
- 自然言語検索で即座に情報を抽出。開発を支援。
- 不具合情報の分析結果を迅速に反映して製品の品質アップ。
- 情報共有により部門全体をスキルアップ。

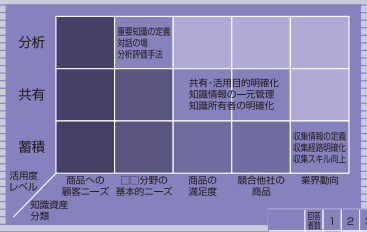


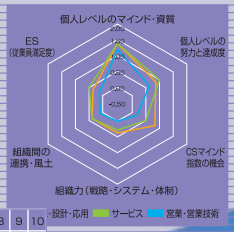
サービス　企業が持つさまざまな課題の整理からシステム構築、

ナレッジマネジメント コンサルティングサービス

企業経営の課題を、知的資産の活用面から解決する手段を提示。

- ●達成したい課題の整理
- ●課題達成に必要な知識資産の洗い出し
- ●ナレッジマップの作成
- ●知識資産の活用度判定
- ●ナレッジ実践の組織特性診断
- ●結果分析、システム要件定義など





部署名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
マーケティング	9	0.8	0.5	0.5	0.1	0.3	0.7	0.0	0.0	0.0	0.0
スタッフ	5	0.4	0.2	0.6	0.0	0.3	0.4	0.0	0.0	0.0	0.1
サービス	4	0.9	0.8	0.6	0.4	0.5	0.6	0.2	0.3	0.0	0.0
開発	11	0.6	0.5	0.5	0.0	0.5	0.4	0.0	0.0	0.0	0.0
営業・営業技術	11	0.5	0.4	0.6	0.0	0.3	0.5	0.0	0.0	0.0	0.2

診断・調査

ナレッジマイスター
Knowledge

ナレッジマ
実践プ

企画・設計

- ●現状分析（ITインフラの状況や知識資産の内容）
- ●知識データベース作成指針の検討と提示
- ●検索精度を向上させるための方法の提示
- ●バックアップ、運用の指針の提示など

導入支援サービス

お客様のご要望に合わせた
システム構築方法、運用方法・指針などをご提案。

運用までをワンストップで提供。

基本保守サービス（必須）／運用・診断支援サービス

信頼できるサポート体制で対応。
運用開始後の診断で改善点を提示。

■基本保守サービス
- ●バージョンアップ版の提供
- ●お問い合わせ
- ●障害対応など

■運用・診断支援サービス
- ●活用度診断の支援
- ●検索ログの解析など

運用・保守

eMeister

ネジメントの
ロセス

構築・展開

東芝では、システム構築から展開はもちろん、
ナレッジシステムに関する教育など、多彩なサービスをラインアップ。
お客様のニーズ、状況に合わせて、きめ細かく対応いたします。

- ●画面カスタマイズサービス
- ●システム動作検証サービス
- ●アプリケーション開発支援サービス
- ●知識分析辞書構築サービス
- ●知識分析クイックサービス
- ●インストールサービス
- ●環境構築サービス
- ●教育サービス

構築支援サービス

システム構築・展開をサポートする、
さらに多彩なサービスをラインアップ。

機能一覧
動作環境

機能一覧

情報収集	
ファイル収集	ファイルサーバの共有フォルダ下の収集
Webサイト収集	指定したURLにリンクされたhtmlファイルおよび添付ファイルの収集（サポートプロトコルはhttpのみ）
Notes収集	DB単位またはビュー単位でのNotes文書および添付ファイルの収集
Exchange収集	パブリックフォルダ下のExchange文書および添付ファイルの収集
RDB収集	ビュー単位およびテーブル単位でのテキスト情報の収集
文書管理収集	KnowledgeMeister文書管理およびeFillingMeisterの文書情報の収集
コミュニティ収集	公開まとめの収集
収集実行タイプ	即時実行/スケジュール実行
サポートファイル形式	テキストファイル Microsoft® Word 95, 97, 98, 2000, 2002, 2003, 2007, 2010, 2013 ファイル Microsoft® Excel® 95, 97, 98, 2000, 2002, 2003, 2007, 2010, 2013 ファイル Microsoft® PowerPoint® 95, 97, 98, 2000, 2002, 2003, 2007, 2010, 2013 ファイル Microsoft® Visio® V4,V5, 2000, 2002, 2003, 2007 ファイル 一太郎 6, 7, 8, 9, 10, 11, 12, 13, 2004から2010 ファイル Adobe® Acrobat® 3.0(PDF1.2), 4.0(PDF1.3), 5.0(PDF1.4), 6.0(PDF1.5), 7.0(PDF1.6), 8.0(PDF1.7), 9.0(PDF1.7) ファイル リッチテキストファイル CSV ファイル HTML ファイル DocuWorks ファイル Ver 4.0, 4.1, 5.0（※Binder 形式も含む） AutoCAD 2000から2006 DWG、AutoCAD 2000から2006 DXF 上記形式以外はファイル名のみ収集
＜連携ソリューション＞	
MFP連携	imagioシリーズ、imageRUNNERシリーズ、DocuCentreシリーズ、PREMAGEシリーズ
文書管理連携	Ridoc Document Server,Pro/Livelink/DocuWorks/i-file
ポータル連携	WebSphere Portal Server/Oracle9iAS Portal/SharePoint Portal Server/TIBCO Active Portal /Net-It Central ※ポータル連携は別途カスタマイズサービスが必要です

※ .xdw、.xbd 形式のファイルを登録する場合、KnowledgeMeister サーバにDocuWorks をインストールする必要があります。
※ パスワード付きのファイルは登録できません。
※ 圧縮形式のPDF ファイルは登録できません。
※ Acrobat 以外のツールで作成したPDF ファイルは、正しく抽出できないことがあります。
※ イメージのみのファイル、またはテキスト情報が存在しないファイルは、本文が空の状態で登録されます（ファイル収集のみ）。
※ Windows Server® 2008 R2では、DocuWorksファイルのテキスト抽出は行えません。

知識共有	
検索	自然言語検索／全文検索（完全一致検索）／検索ナビゲータ／検索チューナ／属性検索／関連文書検索
表示	一覧表示（要約／収集タイプ／ファイル種別／ファイルパス等）／候補文表示／テキスト表示／コンテンツ表示
評価	評価の登録／評価による絞込み
セキュリティ	ユーザ認証(独自/LDAP/ActiveDirectory) 知識DB単位のアクセス権設定／収集元コンテンツのアクセス権の継承※ ※Notes収集,ファイル収集が対象
分類	自動分類・手動分類／カテゴリ設定・編集／自動カテゴリ生成
辞書	ユーザ辞書作成・編集／CSVからの辞書インポート・エクスポート

知識分析	
クラスタリング	階層表示／クラスター一覧表示／文書一覧表示／テキスト表示／時系列グラフ表示／CSV出力
テキストマイニング	テキストマイニング辞書を使った要因分析

知識蓄積	
コミュニティ機能	コミュニティの作成(公開/メンバ制/非公開)／メールまたはWebからのメッセージの投稿・返信／まとめ作成
検索機能	メッセージおよび添付ファイルの検索（自然言語検索/全文検索）

文書管理	
登録	タイトルの登録・修正・削除／ページの登録・追加・挿入・削除・差替え／マルチタイトル登録／チェックイン・チェックアウト／外部データからの登録/PDF変換
管理	データの暗号化／改ざん検出／履歴管理（文書改訂・ページ改訂）／書棚アクセス権設定／ユーザ管理／アクセスログ／管理体系の作成・表示・削除
検索	完全一致検索／前方一致検索／後方一致検索／中間一致検索／部分一致検索／キー内OR検索／キー間AND検索／作成日・更新日検索／検索結果一覧／検索結果表示設定（キー表示・ソート指定）／ページ一覧（ページ情報表示・サムネール表示）／イメージ表示（プラグイン/Active X）
出力	ファイル印刷、イメージ印刷

統合共有サーバ	
統合検索	最大5台までのKnowledgeMeisterサーバの横串検索
検索	自然言語検索／全文検索（完全一致検索）／属性検索／関連文書検索
表示	一覧表示（要約／収集タイプ／ファイル種別／ファイルパス等）／テキスト表示／コンテンツ表示

※ 統合共有サーバは画面APIでの提供となります。検索画面の作成には別途開発キット、構築サービスが必要です。

開発キット	
開発環境	Java
サポート機能	情報収集、知識共有、知識分析、文書管理、統合共有サーバ

動作環境

KnowledgeMeisterサーバ（情報収集、知識共有、知識分析）

OS	Windows Server® 2003 SP1/SP2 / Internet Information Services 6.0（IIS6.0） Windows Server® 2008 SP1/SP2 / Internet Information Services 7.0（IIS7.0） Windows Server® 2008 R2 / Internet Information Services 7.5（IIS7.5）

【メモ】● Oracle Application Server 10g Release 3（10.1.3.0.0）/Oracle Application Server 10g（9.0.4.1）またはApache Tomcat4.1.31/6.0.18などのWebアプリケーションサーバが別途必要です。
● Windows Server® 2008（x64）はサポート対象外です。
● OS、JDK、Webアプリケーションサーバのバージョンの組合せに制限があります。詳細は別途お問合せください。

KnowledgeMeisterサーバ（知識蓄積、文書管理）

OS	Windows Server® 2003 SP1/SP2 / Internet Information Services 6.0（IIS6.0） Windows Server® 2008 SP1/SP2 / Internet Information Services 7.0（IIS7.0） Windows Server® 2008 R2 SP1 / Internet Information Services 7.5（IIS7.5）

【メモ】● Oracle Application Server 10g Release 3（10.1.3.0.0）/Oracle Application Server 10g（9.0.4.1）またはApache Tomcat4.1.31/6.0.32などのWebアプリケーションサーバおよびOracle Database 11g Release 2（11.2.0）for Windows/Oracle Database 11g Release 1（11.1.0）for Windows/Oracle Database 10g Release 2（10.2.0）for Windows/Oracle Database 10g Release 1（10.1.0）for Windows/Oracle 9i standard Edition Release 2（9.2.0）などのDBMSが別途必要です。
● Windows Server® 2008（x64）はサポート対象外です。
● 知識蓄積は、Windows Server® 2008以降はサポート対象外です。
● OS、JDK、Webアプリケーションサーバ、DBMSのバージョンの組合せに制限があります。詳細は別途お問合せください。

開発キット

※各機能の動作環境に準じます。

KnowledgeMeisterクライアント

OS	Windows® XP Home SP1/SP2/SP3、 Windows® XP Professional SP1/SP2/SP3、 Windows Vista® Business、Windows® 7（x86/x64）SP1、 Windows® 8（x86/x64）

【メモ】● 対応ブラウザはInternet Explorer®5.5 SP2、Internet Explorer®6.0 SP1/SP2、Internet Explorer®7、Internet Explorer®8、Internet Explorer®9、Internet Explorer®10です。
● Windows Vista® Business、Windows® 7、Windows® 8およびInternet Explorer®7、8、9、10をご利用いただく場合には、一部制限事項があります。
● Internet Explorer®8、9、10は、知識蓄積機能はサポート対象外です。詳細は別途お問合わせください。

Windows 2000：Microsoft®Windows®2000 Server、Microsoft®Windows®2000 Professional
Windows XP：Microsoft®Windows®XP Professional
Windows Server 2003：Microsoft®Windows Server® 2003
Windows Server 2008：Microsoft®Windows Server® 2008
Internet Explorer：Microsoft® Internet Explorer®
MSXML：Microsoft®XML
Exchange：Microsoft®Exchange
Exchange 2000 Server：Microsoft®Exchange 2000 Server
SQL Server 2000：Microsoft®SQL Server 2000

情報収集

■Notes収集
・KnowledgeMeisterの実行環境

Notesクライアント	Lotus Notes R7.0/R8.0

・収集対象のソフトウェア

Notes Dominoサーバ	Lotus Notes/Dominoサーバ R7.0/R8.0

【メモ】Dominoサーバがhttpサーバとして構成されている必要があります。

■Exchange収集
・KnowledgeMeisterの実行環境

XMLパーサ	Internet Explorer 6.0 SP1以上、MSXML3.0以上

【メモ】・Exchangeサーバは、KnowledgeMeisterサーバと別のマシンに構成されている必要があります。

・収集対象のソフトウェア

Exchangeサーバ	Exchange 2000 Server SP2、Exchange 2000 Enterprise Server SP2

■RDB収集
・KnowledgeMeisterの実行環境

Oracleクライアント	Oracle8i（8.1.6/8.1.7）、Oracle9i（9.0.1）、 Oracle9i Release2（9.2.0）、Oracle10g Release1（10.1.0）、 Oracle10g Release2（10.2.0）、Oracle11g Release1（11.1.0） Oracle Database 11g Release2（11.2.0）for Windows

・収集対象のソフトウェア

RDBMS	Oracle 8i Database Standard Edition for Windows R8.1.6/R8.1.7、 Oracle9i Database Standard Edition Release 2 for Windows R9.0.1/R9.2.0、 Oracle Database 10g Release1（10.1.0）for Windows Oracle Database 10g Release2（10.2.0）for Windows Oracle Database 11g Release1（11.1.0）for Windows Oracle Database 11g Release2（11.2.0）for Windows SQL Server 2000 / 2005

■Ridoc収集
・KnowledgeMeisterの実行環境

Ridoc	Ridoc Desk 2000 V2 / V4 【メモ】・Ridoc Document Server V3の場合は、Ridoc Desk 2000 V4が必要です。

・収集対象のソフトウェア

	Ridoc Document Server Pro V2 【メモ】・Ridoc Document Webが構成されている必要があります。
	Ridoc Document Server V2 / V3 【メモ】・Ridoc Document Webが構成されている必要があります。

■eFilingMeister収集
・KnowledgeMeisterの実行環境

eFilingMeister	eFilingMeisterV11/V12 DBStageクライアント

・収集対象のソフトウェア

eFilingMeister	eFilingMeisterV11/V12

■eFilingMeister連携

eFilingMeister	eFilingMeisterV10/V11/V12

【メモ】・KnowledgeMeisterサーバは、eFilingMeisterファイリングサーバ機能と同一のマシン上に構成する必要があります。
・Windows Server® 2008 SP1/SP2/ Windows Server® 2008 R2では、Exchange収集、Ridoc収集、eFilingMeister収集、eFilingMeister連携、コミュニティ収集はサポート対象外です。

＊UNIX系OS対応については別途ご相談ください。

商品体系

サポート サービス

商品体系

ナレッジマネジメント支援システムKnowledgeMeister	
KnowledgeMeister 情報収集	KnowledgeMeister 統合共有サーバ
KnowledgeMeister 知識共有	KnowledgeMeister 開発キット
KnowledgeMeister 知識分析	KnowledgeMeister クライアントライセンス
KnowledgeMeister 知識蓄積	KnowledgeMeister クライアント無制限ライセンス（サーバごと）
KnowledgeMeister 文書管理	

サポートサービス

ナレッジマネジメントコンサルティングサービス
組織の知識・情報共有の仕組みや、知識資産の活用度などナレッジマネジメントの導入状況を客観的に診断。現状の課題から適切な知識資産の在り方を明確にして「ナレッジマップ」を作成すると同時に、重要な知識資産が現在どのように活用されているかを評価して、活用度向上のための施策を策定します。
KnowledgeMeister導入支援サービス
KnowledgeMeister導入に向け、お客様の業務に合ったシステム構築方法、運用方法・指針を提供します。
KnowledgeMeisterシステム動作検証サービス
お客様の希望する環境で検証します。
KnowledgeMeister画面カスタマイズサービス
お客様のWebページに検索画面を埋め込むなど、お客様のご要望に応じて画面をカスタマイズします。
KnowledgeMeisterアプリケーション開発支援サービス
KnowledgeMeister開発キットのAPI使用方法の教育やアプリケーション開発のためのQ&Aを行います。
KnowledgeMeister知識分析辞書構築サービス
KnowledgeMeister知識分析（テキストマイニング）の辞書構築を行います。
KnowledgeMeister知識分析クイックサービス
お客様のデータでテキストマイニングの試行を行い、その効果を確認していただきます。
KnowledgeMeisterインストールサービス
KnowledgeMeisterのインストールを行います。
KnowledgeMeister環境構築サービス
KnowledgeMeisterの運用に必要な環境設定を行います。
KnowledgeMeister教育サービス
KnowledgeMeisterの操作方法についての教育を行います。

本製品には、年間保守契約が必須です。

商品情報ホームページ
http://km.toshiba-sol.co.jp/

● KnowledgeMeisterは、東芝ソリューション株式会社の商標です。 ● OracleとJavaは、Oracle Corporation及びその子会社、関連会社の米国及びその他の国における登録商標です。文中の社名、商品名等は各社の商標または登録商標である場合があります。 ● Lotus Notesは、IBM Corporationの商標です。 ● Microsoft、Windows、Windows Server、Windows Vista、Internet Explorerは、米国Microsoft Corporationの米国及びその他の国における登録商標または商標です。 ● Windowsの正式名称はMicrosoft Windows Operating Systemです。 ● 一太郎は（株）ジャストシステム社の登録商標です。 ● 本カタログに掲載の商品の名称は、それぞれ各社が商標として使用している場合があります。 ● 本商品には、特許出願中の技術を使用しております。

東芝デジタルソリューションズ株式会社

商品統括部　〒212-8585　川崎市幸区堀川町72番地34

●商品情報ホームページ：http://km.toshiba-sol.co.jp

安全に関するご注意　●正しく安全にお使いいただくために、ご使用前に必ず「取扱・操作に関する説明書」をよくお読みください。

お問い合わせの際にご提供いただくお客様の個人情報は、
お問い合わせへのご回答および内容の確認のみに利用させていただきます。
当社個人情報保護方針：http://www.toshiba-sol.co.jp/privacy/index_j.htm

●資料の内容はお断りなしに変更することがありますのでご了承ください。●本カタログに掲載しております全商品及び役務等をご購入の際消費税が付加されますのでご承知おき願います。
●本カタログに表記されている製品、数値および表現は平成29年7月1日現在のものです。